

科目名	教育原理					単位	2.0
担当教員	眞有 澄香						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	2	授業番号	2171

●授業のテーマ

生きるということ、教えるということ。

●到達目標

人が人を教え育てるという、教育学の基本を理解する。また、教育に関する問題意識を高めようと努力する。さらに、最近の教育問題にも関心を広げ、自分の見解を述べるができる。

●学習内容(授業概要)

近年、教師の仕事は、親や地域の人々、マスメディア等からの不信と批判にさらされ、さまざまな視点から問われている。教師の意義や役割も多様化し、人が人らしく生きることさえ難しい現代、生きるとは何か、そのためにはどのような教育が必要なのか。本講義では、教職を志す者が認識・理解すべき教育という仕事の基底を貫く原理・原則について講ずる。具体的には、授業計画に記した項目に従って、近代日本における教育の歴史を振り返りながら、子ども・青年をめぐる問題、教師の役割、これからの教育のあり方などについて考察し、教職への理解を深める。

●学習内容(授業計画)

1. 教育の意味
2. それぞれの被教育経験を振り返る
3. 学校教育の歴史(戦前)
4. 学校教育の歴史(戦後)
5. 文学作品に描かれた教師たち
6. 学校教育の目的
7. 教育内容の編成
8. 学校教育と人間形成
9. 社会における制度としての教育
10. 教えることと学ぶこと
11. 子ども・青年をめぐる問題
12. 教師の抱える困難と問題
13. 学校経営と学級経営
14. 教職の意義と特質
15. 「教え」と「学び」の教職再考

●準備学習・事後学習の内容

授業前には指示された参考文献を読んでおくこと。授業後には、授業での気づきや感想をまとめておくこと。

●成績評価方法・基準

受講態度(20%)、課題研究(20%)、授業内試験(60%)によって評価する。

●テキスト（必携）

≪No.1.≫書籍名：「やさしい教育原理」、著者名：田嶋一他、出版社：有斐閣アルマ、販売先：（株）D○

●参考文献／その他

授業時に適宜指示する。

●履修上の注意

グループワークによるワークショップを行うので、主体的・積極的な受講態度が求められる。また、教職志望者にふさわしい基礎学力のある者に限る。